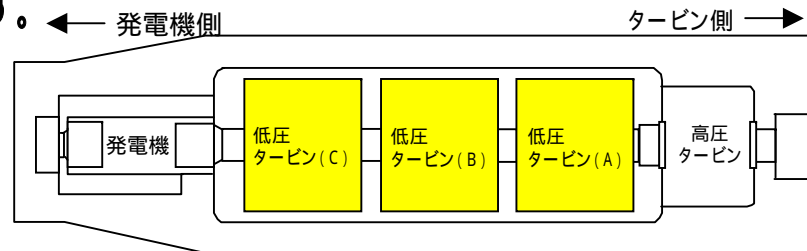

7号機低圧タービン第14段点検状況 (続報)

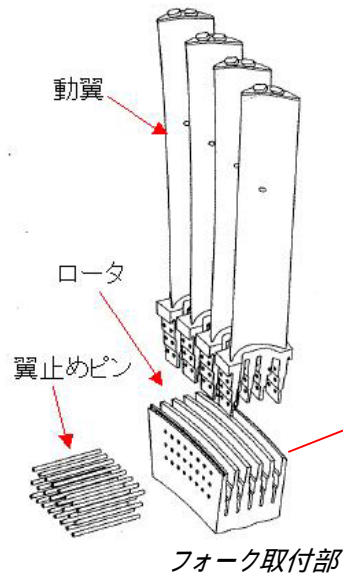
平成20年4月17日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

低圧タービン(A)(B)(C)第14段ロータフォーク取付部の点検結果

- ・低圧タービン(A)(B)(C)第14段ロータフォーク取付部について非破壊検査* (磁粉探傷試験)を実施した結果、指示模様は確認されませんでした。
- ・今後、動翼フォーク部の折損および指示模様についての原因調査を継続するとともに、動翼フォーク部が第14段と同様の構造である低圧タービン(B)第15段、第16段の動翼フォーク部についても、外観目視点検および非破壊検査(磁粉探傷試験)を実施します。なお、調査結果はまとまり次第、週報時にお知らせします。



*非破壊検査とは、材料表面の微小な傷などを確認する検査手法。
今回の点検では「磁粉探傷試験」を実施。



第14段ロータの外観
(非破壊検査の実施部位を上面から見る)



第14段ロータの外観
(非破壊検査の実施部位を側面から見る)